

第14回 市民フラザ跡地複合施設 管理運営ワークショップ

資料1

プログラム

日時：平成26年8月27日（水）14：00～16：00

場所：本庄市役所 職員厚生室

プログラム

時 間	内 容	備 考
～14:00	受付 ・ 3グループに分かれます	
14:00～14:05	(1) 今日の進め方【5分】	資料1
14:05～14:15	(2) 前回のふりかえり【10分】 ・ ワークショップのまとめ ・ なんでもアンケートのまとめ	資料2 資料3
14:15～14:20	(3) 今日のテーマに関するミニレクチャー【5分】 ・ 「オープン記念事業について」	資料4
14:20～15:10	(4) グループワーク【50分】 テーマ『オープン記念事業について』 ■手順 1. 個人作業（10分） 思いついた意見やアイデアを簡潔に付箋に書き出します。（発言した意見やアイデアが議論の途中で消えてしまわないように書き出します） 2. 意見出し（30分） 簡単に説明をしながら、全員が順番に付箋を模造紙に貼ります。 （同類の意見は、後でまとめやすいように近くに貼ります） 3. グループ意見のまとめ（10分） 個々の意見を整理し、発表しやすいようにグループの意見としてまとめます。 ■注意点 ・ 今日のリーダーを中心に話し合いを進めます ・ 全員が発言できるように配慮しましょう ・ 時間配分に気を付け、議論漏れがないようにしましょう ・ 適宜休憩を挟みながら進めましょう	
15:10～15:30	(5) 各グループからの発表（全体会）【20分】 ・ 各グループのリーダーが話し合いの過程や意見をまとめて発表します（1グループ7分程度で…） ・ 他グループの発表で疑問点があれば質問しましょう	
15:30～15:50	(6) 使用料の算定について（報告）【20分】 ・ 使用料算定の考え方について市役所内部での検討結果を報告します	資料5
15:50～16:00	(7) 次回の予定、メンバーからのお知らせ、アンケート【10分】 ・ 次回の課題について説明します（課題告知、開催通知配布） ・ メンバーからイベント等のお知らせがあればお願いします ・ 「なんでもアンケート」への協力をお願いします	資料6

- 日 時 平成26年7月29日（火）14時～16時
- 場 所 本庄市役所 5階 504会議室
- 参加者 管理運営ワークショップメンバー17名中、12名
※欠席者5名のうち、2名は第1次選考の投票のみ参加

●概 要

（仮称）市民プラザ跡地複合施設は、市民が主役となり活動する市民交流の拠点施設となる。多くの人に親しまれ、誰でも気軽に立ち寄れるまちの新たなシンボルとなることを願い、平成26年6月16日（月）から7月18日（金）まで全国から愛称募集を行った。管理運営ワークショップメンバーによる愛称選考会を経て、10作品の最終選考作品を決定。

●愛称選考の流れ

【第1次選考】

施設のコンセプトや愛称条件を念頭に、382作品の中からメンバー各自が第2次選考に残したい5作品を選び投票。投票のあった50作品が第2次選考に進んだ。

【意見交換】

第2次選考を行うにあたり、第1次選考において各自どんな基準で5作品を選んだのか意見交換を実施。

【各メンバーの意見】

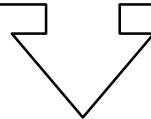
- ・愛称なので『本庄』がつく必要はない。シルクドームなどのように短い名前でも、4、5文字程度。
- ・はにぼんをもう少し宣伝した方が良い。『はにぼん』がついた愛称を中心に選考。『本庄』はつけない。
- ・夢があって、これから羽ばたく、未来に向かって活動できる施設という点に着目。カタカナの愛称は避け、本庄市のPRのために『本庄』がつくものを選考。
- ・市民プラザが多くの人に親しまれていたため、プラザのイメージがある。また、はにぼん。長い名称だと分からないので、『本庄』がついた愛称を選考。カタカナの造語で長い愛称、他で使用されている名称（深谷市など）、聞いたことがある名称は選考しない。
- ・自分や仲間の年代に合わせた、分かりやすく、一度聞いて覚えやすい簡単な愛称を選考。
- ・一度聞いて覚えやすい愛称を中心に選考。
- ・この施設がどのようになって欲しいのかを考え、そのイメージに合ったものを選考。『本庄』を入れるべきか、入れないべきかなども検討。正式名称は別にあり、愛称は何度か聞くと好きになる場合もある。響きの良さや人が集まる場所なので、コンセプトを重視して選考。
- ・『本庄』を必ずつけるという考えで選考。市民プラザでも良い。
- ・『はにぼん』がついた愛称を選考。現在商工会議所では、ゆるキャラの日本一を目指そうという動きがある。盛り上げるためにも、はにぼんを入れた愛称をつけ、日本中に名前を広めてほしい。

- ・親しみやすく、響きが良い点を考慮し選考。インターネットで調べてみたが、ほとんどの愛称が使われている。使われている愛称は選考から外した。はにぼんは大丈夫なので、イチオシ。
- ・本庄を知らない人も応募していると思い、長く馴染んだ名前も選考。
- ・この建物はなんなのだろうかと考えた時、地域・活性化・交流・コミュニティ等がひとつになるとイメージし、本庄交流センターといった名称を考えた。今回は愛称なので、分かりやすく目的に合うようなものを選考。
- ・以前の施設名称である『市民プラザ』を引き継いだ方がよいのか、又は全く違う、新しい趣旨にあった名前の方がよいのか。考え方の問題だとは思いますが、どちらとも言えない。
- ・『本庄』を入れるかどうかをまず話し合うと、かなり絞られるのではないかと。



【第2次選考（得点集計）】

意見交換での他のメンバーの意見等も参考に、第1次選考で絞られた50作品の中から、メンバー各自が改めて5作品を選考し、最終選考に残したい順番に5～1点の得点を付け投票・集計した。

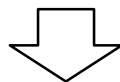


【意見交換】

集計の結果、第2次選考で得点の入った30作品の中から最終選考に残す作品を絞り込むために意見交換を実施。

【各メンバーの意見】

- ・『はにぼん』という名前をこの新しい施設で使用した場合、市として『はにぼん』がついた施設名称は今後付けにくくなる。
建物だけが『はにぼん』ではなく、はにぼんのブースを設けたり、はにぼんに関わる運営の形態を目に見える形で行う必要あり。
最終選考に残す作品は10作品程度でよいのではないかと。
- ・1、2作品だけという訳にもいかない、9、10作品程度残すべき。
- ・得点が5点までの作品を残せば10作品となり良いのではないかと。4点までを残すと、17作品まで拡大してしまう。



【第2次選考（結果）】

得点の多かった上位10作品を選定



今後の予定

【最終選考（市役所内部での選考）】

愛称選考会での意見や結果を基に、市役所内部で検討し、第2次選考で絞られた10作品の中から愛称を決定する。

第13回 市民フラザ跡地複合施設 管理運営ワークショップ なんでもアンケートのまとめ

1. 今日のワークショップ（愛称選考会）について

No.	メンバーの皆さんより	事務局より
1	<p>【感想】</p> <p>愛称が決まり、早く皆さんになじむことを切に願います。</p>	<p>皆さんに絞り込んでいただいた作品は、市役所内部で最終選考を行い、10月頃の広報に掲載したいと考えています。愛称が発表されることで、オープンに向けた機運が徐々に高まってくることを期待しています。</p>
2	<p>【感想】</p> <p>選定はムズカシイ。</p>	<p>メンバーの皆さんのご協力により、多くの人に親しんでいただけるような素晴らしい愛称候補が選考できました。素晴らしい作品が多数ある中からの絞込みは大変だったと思います。本当にお疲れ様でした。</p>
3	<p>【感想】</p> <p>愛称選考には非常に迷ったが、決まれば徐々に慣れていくものではないかと思う。</p>	<p>作品は北海道から九州まで日本各地から382作品（応募総数425点）が寄せられました。言葉の響きの良い作品やコンセプトを的確に表す作品等、どれもこれも応募者の思いが詰まった作品ですので、その中から数点を選考する作業は迷って当然だと思います。</p> <p>愛称が早く浸透し、愛着を持って施設を利用していただけるように、様々な機会を使って広報したいと思います。</p>
4	<p>【その他】</p> <p>名称はずっと続くものですので、とても大変でした。建物のイメージと名称は気にしませんでした。すみません。</p>	<p>何を重視して選定するかについては、意見交換を行った後、最終的にはメンバーそれぞれの考えで投票していただきました。現在、市役所内部で最終選考を進めていますが、多くの市民に長く愛される施設となるように、覚えやすく親しみのある愛称を選定したいと思っています。</p> <p>これからも、メンバーの皆さんと一緒に新施設の様々なことを考えていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。</p>

オープン記念事業について

1. 開催日時

平成27年5月31日（日）【予定】

午後2時～

※6月1日（月）より貸館開始【予定】

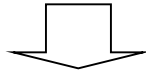
2. オープン記念事業の目的

(1) 完成した施設のお披露目

(2) 施設の基本理念や基本方針、多彩な機能や使い方を広く市内外に示す機会

(3) 市民とのネットワークや支援体制の拡大を図るチャンス

(4) ~~~~~



目的を達成するために、オープン記念事業として何をすれば効果的だと思いますか？たくさんのアイデアをよろしくお願いします。

3. オープン記念式典

(1) セレモニー

(2) 愛称採用者の表彰

(3) PR映像入賞者の表彰・放映

(4) ~~~~~

4. 施設の活用

(1) 展示

・実物の山車を展示

・市内及び周辺市町の観光情報等のパネル展示

・ ~~~~~

(2) ~~~~~

本庄市民活動交流センターの使用料算定について

1. 使用料算定の基本方針

「受益者負担の原則」と「市内公共施設及び他市類似施設との均衡」

2. 使用料の算定方式

使用料 = ①原価 × ②受益者負担割合

① 原価に算定する費用

人にかかる費用（人件費）：給与

物にかかる費用（物件費）：減価償却費、備品購入費、維持補修費、委託料、光熱水費

② 受益者負担割合の考え方

民間による提供の可能性	非市場的	非市場的 (A)	50%	25%	0%	公共性 強
	↑ 市場性 ↓	両者の中間 (B)	75%	50% 市民活動交流センター	25%	
		市場的 (C)	100%	75%	50%	
		公共性 弱	選択的 (Ⅲ)	両者の中間 (Ⅱ)	必需的 (Ⅰ)	
			弱 選択的	必需性 生活上の必要性	強 必需的	

3. 使用料の算定

■ 1㎡当たりの時間使用料 = 1㎡当たりの時間原価〔施設全体の原価 ÷ 施設全体の面積 ÷ 年間利用時間〕 × 受益者負担割合 (0.5)

※市内公共施設の状況

施設名	部屋名	部屋面積(㎡)	1㎡当たりの時間原価(円)
本庄市中央公民館	ホール	330	午前2.32、午後2.27、夜間3.40、全日2.37
	会議室	108	午前3.70、午後3.47、夜間4.16、全日3.33
	視聴覚室	108	午前3.70、午後3.47、夜間4.16、全日3.33
	料理実習室	54	午前4.32、午後3.93、夜間4.62、全日3.70
	和室B	39	午前6.83、午後6.41、夜間8.33、全日6.35
本庄いまい台交流センター	多目的室	185	午前2.34、午後1.72、夜間3.86、全日2.33
	会議室	67	午前3.48、午後2.68、夜間4.69、全日3.22

*本庄市コミュニティセンターは無料

(1) 貸室【多目的ホール・活動室等】の算定式

$$1 \text{ 室あたり時間使用料} = 1 \text{ m}^2 \text{ 当たりの時間使用料} \times \text{部屋面積}$$

◆使用料のシミュレーション

仮に、本施設の「1 m²当たりの時間使用料」を3.00円とし、50 m²の活動室を借りるとすると、この活動室の1時間当たりの時間使用料は、3.00円×50m²=150円となる。

この活動室を午後1時から4時までの3時間借りた場合の使用料は、150円×3時間=450円となる。

(2) 団体ロッカーの算定

$$\text{団体ロッカー月間使用料} = \text{工事価格とロッカー占有面積(1 m}^2 \text{ 当たりの使用料)} \text{ から算出}$$

(ロッカーの大きさに応じた使用料としている)

※他市類似施設の状況

施設名	名称	月間使用料(円)	大きさ
さいたま市市民活動 サポートセンター	団体ロッカー(大)	600	本市施設の(中)と同規模
	団体ロッカー(小)	300	本市施設の(小)と同規模

◆使用料のシミュレーション

仮に本施設の団体ロッカー(中)の月額使用料を400円とし、1年間借りたとすると、年間使用料は、400円×12ヶ月=4,800円となる。

(3) 倉庫の一部の算定

$$\text{倉庫 1 m}^2 \text{ 当たりの月額使用料} = \text{団体ロッカー【大】の月額使用料を基に算出}$$

市民プラザ跡地複合施設 第15回管理運営ワークショップの課題告知**次回ワークショップのテーマ：「パンフレットについて」****1. 次回ワークショップのねらい**

第15回目となる次回のワークショップは、オープンに合わせて作成するパンフレットについて考えてみたいと思います。魅力的なパンフレットは、24時間365日働く優秀な営業マンに例えられることもあります。あれもこれも何でも情報を入れてしまいがちですが、果たしてこんなパンフレットを読もうと思う人が何人いるのでしょうか？作り手の見せたい内容と読み手の知りたい情報が一致するパンフレット、そんなパンフレットを目指したいと思います。

パンフレットが、新施設と市民とを結ぶ架け橋となるように、経験豊富なメンバーの皆さんの視点から、様々なアイデアをいただければと思います。

2. 回りの進め方

複数のグループに分かれ、リーダーを中心に思いついた意見やアイデアを模造紙に書き出します。各グループごとに出た意見をまとめ、最後に発表していただくことで、参加メンバー全員で意見を共有します。

◆次回模造紙のイメージ

パンフレットについて

検討項目	意見やアイデア
作成の目的は？	
ターゲットは？	
施設の特徴は？	
載せるべき内容は？ （市民が知りたい情報は？）	
ページ数や装丁等の構成の工夫は？ （紙の大きさや折り方、情報の掲載順序等…）	
その他何でも （キャッチコピー、情報の掲載順序、紙質、写真、色等…）	